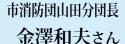
地域を 守る

岡山県消防操法大会に

山田分団が出場

迅速・的確な消防技術の向上を図ることを目的に7月に 行われる県消防操法大会。小型ポンプ操法の部に、市から 消防団山田分団が出場します。大会では、小型ポンプの取 り扱いや操作方法、放水までの正しい手順などが求められ ます。分団員は、地域の防災力を高めるために、夜間や早 朝に練習に励んでいます。





今年度は、山田分団が県消防 操法大会へ出場します。

出場に当たっては、地域の皆 さんや消防関係者の温かい応援 をいただきながら、練習に励ん でいます。練習を通じて分団の 団結力も高まっています。

家族や地域の皆さんを守るた めに、仕事と両立して団活動を 行っています。活動を通じて、 幅広い年代の人とつながること も魅力です。私たちと一緒に地 域の防災リーダーとして、安全 を守る活動に参加してみません



地域の安全を守るために早朝から練習に励む



訓練を通して操作手順などを身に付ける



火点に向かって放水



土のうを崩れないよう積み上げる



落水者に声をかけ、浮力確保に効果 があるペットボトルを投げ入れる



指導を受けながら救助用ボートを 素早く組み立てる

もしもに備えて 水防訓練を実施



本格的な出水期を前に防災の技術・知識を 高めるため、6月5日に水防訓練がそうじゃ 水辺の楽校で行われました。

訓練には、消防団員や市職員約220人が 参加しました。救助用ボートの組み立てやボ ートによる避難誘導、河川などに転落した人 の救出、可搬型ポンプを使用した排水、水の 流入を防ぐための土のう作り・積み上げとい った訓練を実施。消防職員の指導のもと、緊 急時の対応を身に付けようと真剣に取り組ん でいました。

問い合わせ 危機管理室(☎0866-92-8599)



市民の命と財産を守る 市消防本部発足 60 周年





記念碑を囲む荒木毅消防団長、髙見章郎元消防団長、大月亮前消防団長、片岡市長、中山 消防長 (写真左から)



高所に取り残された負傷者を救助する訓練

3 広報そうじゃ 2022.7 広報そうじゃ2022.7 2